

《ガラス代替に向けた》 透明樹脂材料の 透明性向上と機能性付与技術

●日 時:平成25年7月26日(金) 10:30~16:00

●会 場:[東京・五反田] ゆうぽうと 5F はまゆう

●聴講料 1名につき 57,750円(消費税込、昼食・資料付)・

1. 無機ガラス代替高機能透明樹脂の開発に関する最新技術

(10:30~12:00)

(独)国立高等専門学校機構 小山工業高等専門学校 物質工学科 講師 博士(工学)西井 圭 氏

本講演では、高機能透明樹脂の研究・開発において特にガラス代替に向けた高耐熱性、低吸水性および透明性の向上に関して、最近の合成技術を紹介します。

1. 高機能透明樹脂とは
2. 高機能透明樹脂の種類
3. 製品化されている高機能透明樹脂

4. 高機能透明樹脂の応用例
5. 高機能透明樹脂の特長
6. 高機能透明樹脂の設計
7. 高機能透明樹脂の合成(研究機関)
8. 高機能透明樹脂の合成(企業)
9. 高機能透明樹脂の課題
10. 高機能透明樹脂の今後の展開

2. カバーガラス材料の特徴と樹脂とのハイブリッド化への取り組み

(12:45~14:15)

(株)機能性ガラス研究所 代表取締役 藤田 卓 氏

高品位なカバー材料として使用されつつあるガラスは薄型化の方向と共にハイブリッド化の方向にも進むことになる。これまで取り組まれてきた内容について継時的に説明し、今後の展望に言及する。

1. はじめに(タッチパネルの市場動向と方向性)
2. 車載用タッチパネルのトレンド
3. モバイル用タッチパネルのトレンド
4. タブレット用タッチパネルのトレンド
5. 薄板ガラスの製造方法
 - 5-1 初期の薄板ガラス製造方法
 - 5-2 フルコール法
 - 5-3 フロート法

- 5-4 フュージョン法
- 5-5 ダウンドロー法
- 5-6 ケミカルエッチング法
- 5-7 今後の薄板ガラス製造のポイント
6. 極薄ガラス材料の扱い
7. 極薄ガラスのソリ修正
8. 薄板ガラスの普及のための取り組み
 - 8-1 極薄ガラスの巻き取り
 - 8-2 ポリマーコートガラスの開発
9. 車載用のガラス/ガラスタイプ抵抗膜式タッチパネルの極薄ガラスをハイブリッド材、樹脂材に置き替えるための条件
10. ハイエンドなガラス代替材開発による新規市場開拓の可能性と要求される技術

3. ポリカーボネートの高性能化技術

(14:30~16:00)

北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科 教授 博士(工学) 山口 政之 氏

1. PCの剛性向上と熱膨張の抑制
 - 1-1 動力学特性の基礎
 - 1-2 非晶性高分子の動力学特性
 - 1-3 可塑性と逆可塑性
 - 1-4 逆可塑性による弾性率の増加
 - 1-5 熱膨張の抑制
 - 1-6 逆可塑性のデメリット
2. 光学異方性を利用したPCの高性能化

- 2-1 分子配向と複屈折~複屈折の基礎~
- 2-2 位相差フィルム~その役割と開発課題~
- 2-3 分子間における配向相関を利用した機能材料設計
- 2-4 光弾性係数の制御~ガラス状態の複屈折制御~
3. 導電性PCフィルムの研究
 - 3-1 CNT分散系PCのレオロジー特性
 - 3-2 CNTの相間移行現象を利用した導電性材料の設計
 - 3-3 透明導電性材料への挑戦

「透明樹脂」セミナー申込書・

No.307411・ 7/26

(講師紹介 10,500円割引)

会社名	〒	事業所 事業部	講師からの紹介割引として、1名につき10,500円割引いたします。 2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。 申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。 お申し込み後はキャンセルできませんのでご注意ください。 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。	
住所				
TEL		FAX		
	所属部課 役職名	氏名(フリガナ)	e-mail	
受講者1				ご記入いただいた個人情報は、セミナーの受付・運営や、今後のご案内のために利用いたします(セミナー講師の方へもお知らせいたします)。個人情報の詳しい取り扱いにつきましては、宛名の用紙、又は下記URLをご参照ください。 http://www.gijutu.co.jp/doc/privacy.htm
受講者2				
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください (現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・FAX・e-mail]				



技術情報協会

FAX 03-5436-5080

TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

[申込専用]